


畜産業 における

労働災害防止対策 のポイント



厚生労働省北海道労働局 帯広労働基準監督署
独立行政法人家畜改良センター 本所・十勝牧場

目次

1 畜産業における労働災害発生状況	2
2 家畜を起因とした労働災害防止のポイント	3
牛の取扱いのポイント（共通事項／分娩業務／育成業務／削蹄業務）	3
馬の取扱いのポイント	6
3 家畜を起因とした災害事例 ～原因と対策～	7
災害事例1 凍結した牛舎エプロン部で、牛に引っ張られて転倒	7
災害事例2 フリーストール内で牛に頭突きされ飛ばされる	8
災害事例3 牛の直腸検温をしようとした際、後脚で2回蹴られる	9
災害事例4 スタンションに手を入れ、牛の頭とパイプに挟まれた	10
災害事例5 牛が誘導柵に突進し、指を引き綱と誘導柵の間に挟まれた	11
災害事例6 乳房炎牛の前搾りで足を踏まれる	12
災害事例7 削蹄中、牛が動いてグラインダーが手に当たり受傷	13
災害事例8 馬が後肢を高く蹴り上げて、蹄が顔面に当たった	14
災害事例9 豚房の清掃作業の際、豚に後ろから突かれた	15
災害事例10 山羊の削蹄中、他の山羊に耳を咬まれる	16
4 労働安全衛生関係法令のポイント	17
機械へのはさまれ、巻き込まれ	17
トラクター・ショベル等の重機の適正な使用 （有資格者による作業／用途外使用の禁止／法定点検の実施）	18
安全衛生教育の実施	20
危険予知（KY）活動の実施	20
熱中症予防対策	21
洗身設備、便所の設置	21
健康診断の実施	21
外国人労働者の労働災害防止対策	22
労働者死傷病報告の提出	22

畜産業においては、近年、経営規模の拡大が図られ、一戸あたりの飼養頭羽数も増え、これに対応して雇用される従業員も多様化してきました。作業機械も大型化が進み、オペレーターにも高い技量が求められる状況となっています。

また、畜産業の労働災害発生件数は増加傾向にあり、安全衛生管理の取組の重要性が増しています。こうした状況を踏まえ、畜産業における労働災害防止対策をより推進していただくことを目的として、厚生労働省北海道労働局帯広労働基準監督署と、独立行政法人家畜改良センター本所・十勝牧場が連携し、それぞれが持つ知見を融合させて本パンフレットを作成したものです。